

生態環境部が新型コロナウイルス感染症対応の緊急時モニタリング計画を制定・通知

2020.1.31.

習近平総書記の新型コロナウイルス感染による肺炎流行の防止に関する重要指示の精神と党中央・国務院の配置決定を貫徹し、新型肺炎流行防止事業の大局に奉仕するために、生態環境部防疫事業指導グループの事業配置に基づき、近日、生態環境部は「新型コロナウイルス感染症対応の緊急時モニタリング計画」（以下「計画」）を制定・通知し、新型コロナウイルス感染による肺炎流行対応モニタリング作業の手配を行って、二次災害による生態環境と人民大衆の健康への悪影響を断固として防止することとした。

「計画」は、各級生態環境部局に対し党中央・国務院の流行防止に関する一連の配置決定を真剣に実行し、新型肺炎流行防止を最重要課題とし、積極的に対応し、真剣に職務を履行し、自発的に行動し、地方と関係部局の間を調整し、人民大衆の生命と健康を中心に据えて、空気・地表水などの緊急対応モニタリングをしっかりと行うことを要求している。

「計画」は流行防止期間の生態環境緊急対応モニタリング事業の重点を明示している。**第一に、空気・地表水の環境質モニタリングを行う。**防疫の必要性から交通・外出が不便な地区を除いて、各級生態環境部局は空気・地表水の環境質自動モニタリングの運転維持管理業務を調整して行い、自動モニタリングステーションのモニタリングデータの緊急対応警報作用を十分に発揮し、防疫期間中の環境質安全を確保しなければならない。**第二に、飲料水水源地の水質警戒モニタリングを強化する。**防疫期間中、飲料水水源地の一般モニタリングに加えて、残留塩素や生物毒性など防疫特徴指標のモニタリングを行い、異常状況を発見したときはモニタリング頻度を上げ、速やかに対策を取り、原因を究明し、リスクをコントロールし、影響を除去して、人民大衆の飲料水の安全を保障する。**第三に、緊急対応モニタリング計画を整備し、緊急対応準備作業を事前に計画する。**防疫業務の実情を踏まえ、新型肺炎流行期の環境緊急対応モニタリング計画を改良する。同時に、緊急対応モニタリング物資の備蓄を強化し、緊急対応能力の向上に努力する。突発環境汚染事件発生時若しくは消毒用品の大量使用による環境二次災害発生時には、省級新型肺炎防疫指導グループの許可を得た上で、直ちに現場に赴きモニタリングを実施する。

「計画」は、環境質総合分析を強化し、環境質を客観的に評価し、環境質の変化動向と原因を科学的に判断し、突発環境汚染事件若しくは環境二次災害の環境質への影響を精確に評価し、速やかに新聞、ラジオ、テレビ、インターネット、ニューメディアなど各種チャンネルを通じて、大衆に環境質状況と緊急対応モニタリング結果を公表し、大衆の生態環境質を知る権利を保障することを要求している。

http://www.mee.gov.cn/xxgk2018/xxgk/xxgk15/202001/t20200131_761095.html